

市では、行財政改革の一環として収入の確保及び市民サービスの充実のため、広報紙等への有料広告掲載を4月から開始する予定です。掲載方法など詳しくは次号からお伝えしていきます。

■松之尾でスケッチや手遊びなどをしている子どもたちを、お母さんらしき人が優しく見守っているのどかな光景です。花渡川の向こうに見えるのは、当時の水産高校と花渡橋。女の子の「あっぱれ頭」がなんとも可愛らしいですね。



昭和20年代前半 松之尾より花渡川を眺める

今昔

このコーナーでは、以前募集しました、枕崎の昔の風景写真と真を紹介します。

枕崎の正月行事



立神相撲

- 1日・火の神太鼓初打ち 場所:火之神公園 時間:午前6時30分～
太鼓の初日の出を拝む人たちの楽しみになっています。
- 2日・破魔太鼓(ハマテゴ) 場所:小江平公民館 時間:午前9時～
無病息災を願って転がるダイダイに矢を放ち、悪魔払いをする子どもの伝統行事。
- 3日・立神相撲 場所:駒場公園 時間:午前9時～
大人や子どもの力士たちが、力いっぱいぶつかり合い、熱い戦いを繰り広げます。
- 3日・成人式 場所:市民会館 時間:午後1時30分～
- 6日・消防出初式 場所:総合グラウンド付近 時間:午前9時～
ポンプ車の一斉放水、市中パレードなどが行われます。

■実エンドウ

この時季、別府地区などの畑で栽培しているところを多く見かけます。実エンドウと聞いて「何?」と思ってしまう方もいらっしゃると思いますが、さやを取ってグリーンピースとして売られています。煮浸しやサラダ、卵とじや炒め物、豆ご飯など和食を中心に用途は様々です。



海の幸山の幸など、その時季の旬の食材などを紹介します。



■キダイ(レンコダイ)

枕崎では周年水揚げされていますが、冬から春にかけての時季がおいしいといわれています。市場ではレンコダイと呼ばれ、おせち料理や結婚式、ひな祭りなどのお祝いの席で使われます。塩焼き、煮物が一般的ですが、刺身で食べてもおいしいです。

広報 まくらざき

今年亥年

今年亥年——十二支最後の干支です。

イノシシは、日本列島の南部、本州や四国、九州地方などに生息しています。奄美大島や沖縄などには琉球イノシシと呼ばれている小型のものが生息しており、その肉を使った琉球イノシシ料理が名物という地域もあります。

猪首という言葉があるように、イノシシは首が太くて短い独特の体型をしています。□吻(□先、□元)が長く、その先に円盤状の鼻鏡があります。首から背にかけての剛毛は怒ると立つので、「怒り毛」と呼ばれています。雑食でキノコやタケノコなどを食べますし、ヘビやカエル、ミミズなどの動物も食べます。

イノシシに関することわざ・四字熟語といえは「猪突猛進」。「周囲の人のことや状況を考えずに、一つのことに向かって猛烈な勢いで突き進むこと」です。何事も一生懸命取り組みたいのですが、周りの人や状況に常に気を配ることも、忘れないようにしたいものです。

